

言語活動の充実に関する実践事例



学校名 (大竹市立玖波中学校)

教科等 英語科 知的特別支援学級

単元名 『can』を使った英会話をする。

本時の目標 『Can you play the ?』の会話をし、仲間に楽器演奏をリクエストする。

学習の流れ

学習活動	指導上の留意事項	評価規準〔観点〕 (評価方法)
<p>1 姿勢, 挨拶</p> <p>2 本時のねらいと学習内容を確認する。</p>	<p>・あいさつは, 日本語・英語の両方で行う。</p> <p>・『Can you play the ?』を提示し, 本時の英会話は, 仲間に楽器演奏をリクエストすることを確認する。</p>	
<p>英語で, 仲間に楽器演奏をリクエストしよう。</p>		
<p>3 会話のやり取りを学習する。 どんな会話になるのか, 日本語で会話をし, 英語に直すとどうなるかを知る。 できないと断られた時の会話を想像する。</p>	<p>・リクエストする人と, される人の会話を色別に提示し, 思考を助ける。</p> <p>・教師と会話をし, 練習する。</p>	
<p>4 ペアで会話を楽しむ。 7種類の中から楽器を選び, リクエストする。 断られたら Can you play the ? の質問をくり返す。 『O.K.』の返事を合図に, 音楽に合わせて, エアー楽器演奏をする。</p> <p>* 各楽器に対して, 2曲の中から, 自分がエアー楽器演奏したい曲を選び実演する。</p> <p>* 楽器は写真を段ボールに貼り付けたものを演奏する。</p>	<p>会話の例</p> <p>【リクエストを受けてもらえたパターン】 A: Can you play the piano? B: Yes. A: Please try. B: O.K.</p> <p>【リクエストを断られたパターン】 A: Can you play the piano? B: No. A: That's too bad. Can you play the guitar? B: Yes. A: Please try. B: O.K.</p>	<p>簡単な英語を使って表現する (楽器を選んでリクエストできている。できる・できないを, 英語で答えられている。) (断られて残念がることができる。) (O.K.と元気よくエアー演奏できる。)</p> 
<p>6 学習の振り返りを行う。</p>	<p>・楽器の単語を単語カードに書き, 学習を振り返る。</p>	

〔言語活動の充実〕

設定した言語活動を通して育てたい力

コミュニケーションの楽しさを実感し, 英会話を続けることができる。
断られても, 会話をどうつなげればよいのか, 学習できる。

言語活動の充実のための指導の工夫

『リクエストを受けてもらえた』という喜びを味わうことで, より積極的に英会話をし, 楽しさを実感させる。
前時に, 『I can play the .』を学習し, 仲間の得意のエアー演奏を知ったうえで, リクエストをするので, より意欲的に会話を楽しむことができる。
持ってエアー演奏できる大きさの楽器と, 実際の曲に合わせて実演できることで, 会話がより現実的になり, 会話の内容や会話の流れが理解しやすく, コミュニケーションがスムーズに行える。